

2. 流域及び河川の概要について

2.1 流域の地形・地質・土地利用等の状況

2.1.1 流域の概要

利根川は、その源を群馬県利根郡みなかみ町の大水上山（標高 1,831m）に発し、赤城、榛名両山の間を南流しながら赤谷川、片品川、吾妻川等を合わせ、前橋市付近から流向を南東に変える。その後、碓氷川、鐮川、神流川等を支川にもつ烏川を合わせ、広瀬川、小山川等を合流し、久喜市栗橋付近で思川、巴波川等を支川にもつ渡良瀬川を合わせ、野田市関宿付近において江戸川を分派し、さらに東流して守谷市付近で鬼怒川、取手市付近で小貝川等を合わせ、神栖市において霞ヶ浦に連なる常陸利根川を合流して、銚子市において太平洋に注ぐ、幹川流路延長 322km、流域面積 16,840 km²の一級河川である。



図 2-1-1 利根川流域図

2. 流域及び河川の概要について

その流域は、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県及び東京都（以下「1都5県」という。）にまたがり、首都圏を擁した関東平野を流域として抱え、流域内人口は日本の総人口の約10分の1にあたる約1,279万人に達している。流域の土地利用は、山地等が約68%、水田、畑等の農地が約23%、宅地等の市街地が約8%となっている。

利根川は、古くから日本一の大河という意味を込め、「坂東太郎」と呼ばれて人々に親しまれてきた。利根川は、江戸時代以降の産業、経済、政治の発展の礎となっただけでなく、戦後の急激な人口の増加、産業、資産の集中を受け、高密度に発展した首都圏を氾濫区域として抱えているとともに、その社会・経済活動に必要な多くの都市用水や農業用水を供給しており、首都圏さらには日本の政治・経済・文化を支える重要な河川である。また、流域内には、関越自動車道、東北縦貫自動車道、常磐自動車道等の高速道路及び東北、上越、北陸新幹線等があり、国土の基幹をなす交通施設の要衝となっている。さらに、利根川流域の河川・湖沼が有する広大な水と緑の空間は、恵まれた自然環境と多様な生態系を育み、首都圏住民に憩いと安らぎを与える場となっている。

表 2-1-1 利根川流域の概要

項目	諸元	備考
幹線流路延長	322km ^{※1}	全国 2 位
流域面積	16,840km ^{2※2}	全国 1 位
流域市町村	155 区市町村 (H23.4 現在)	茨城県：24 市 7 町 1 村 栃木県：11 市 11 町 群馬県：12 市 15 町 8 村 埼玉県：23 市 11 町 千葉県：23 市 6 町 東京都：3 区
流域内人口	約 1,279 万人 ^{※2} (調査基準年：H17 年)	
河川数	820 ^{※1}	

※1 出典：国土交通省河川局 統計調査結果「水系別・指定年度別・地方整備局等別延長等調」

※2 出典：国土交通省河川局 統計調査結果「一級水系における流域等の面積、総人口、一般資産額等について（流域）」

2.1.2 地形

利根川流域の地形は、東・北・西の三方を高い山地に囲まれ、南東側だけが関東平野に連なる低地になっている。山地は、北東部に八溝山地、北部に帝釈山地と三国山地、西部に関東山地がそびえ、渡良瀬川をへだてて三国山地と向かい合うように足尾山地が位置しており、その内側には日光、奥利根、上信火山群等に属する多くの火山がある。上流域は、標高1,500m～2,500mの山地から成り、群馬県の草津白根山、榛名山、赤城山等、また栃木県では鬼怒川上流の日光白根山、男体山等がある。丘陵は、山地から台地、低地に移る山麓に断片的に分布しており、洪積台地が利根川の中・下流に広く分布している。台地の標高は、平野中央部にあたる幸手、久喜、栗橋付近が最も低く、周辺部に向かって高くなる盆地状を示している。そして、これらの台地を分断する形で利根川、渡良瀬川、鬼怒川などが流れ、沖積平野を形成している。

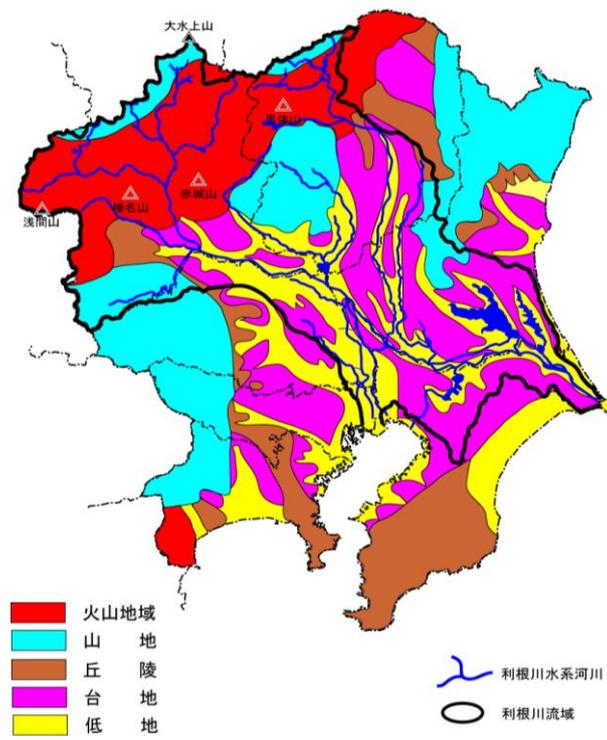
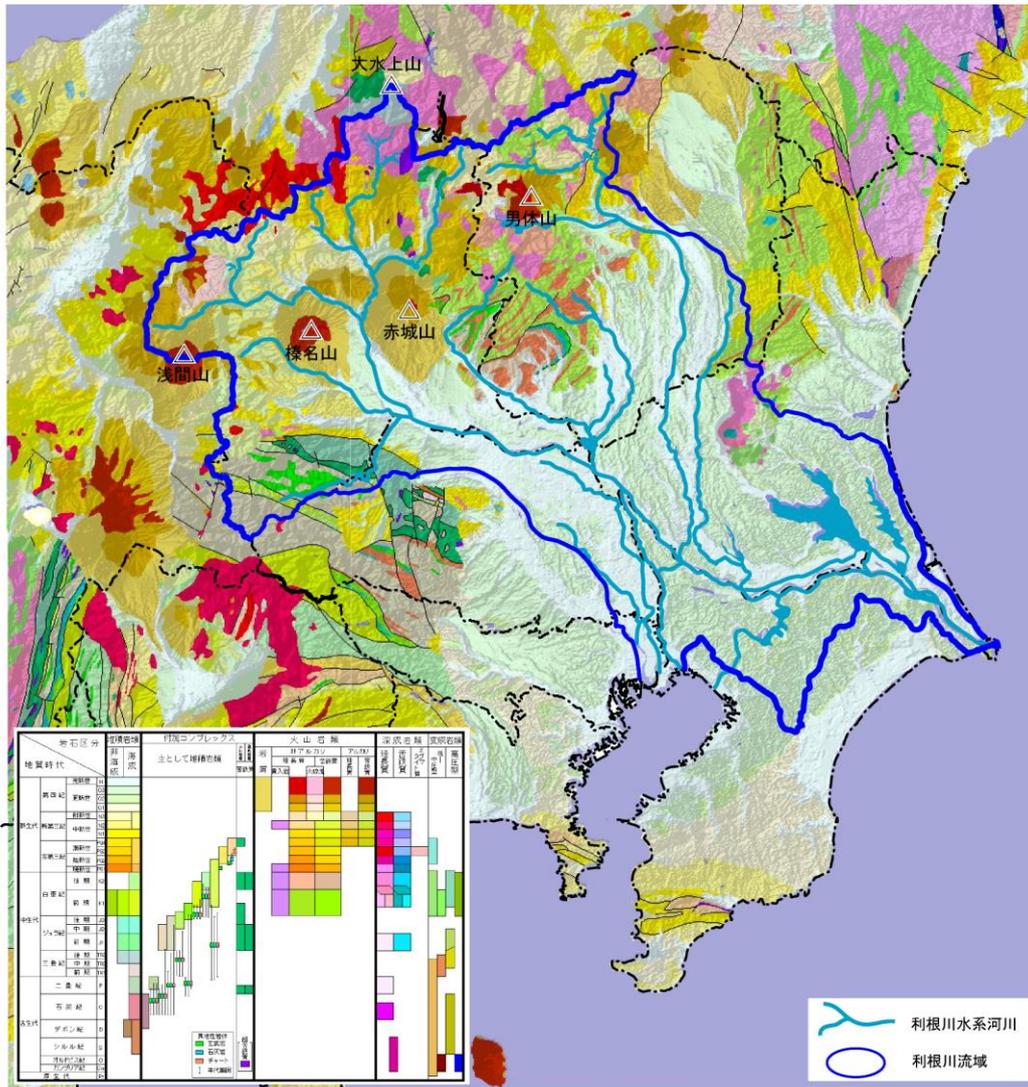


図 2-1-2 利根川流域地形区分図

2.1.3 地質

利根川流域の地質は、北部の帝釈山地、三国山地、足尾山地及び関東山地東部の丘陵地は主に古生層、中生層から成り、これらは主として砂岩、粘板岩、石灰岩などの固結堆積物で構成され、固結度は極めて高い。また、日光白根山、赤城山、榛名山、浅間山などの火山地は主に第四紀火山岩類から成り、榛名山、浅間山の北麓には沖積層も分布している。火山裾野の表層には一般に厚い関東ローム層が堆積している。平地部は沖積平野から成っており、この沖積平野には水田に適した泥炭や黒泥土などの有機土層がみられる。沖積平野は、軟弱地盤で、層厚は上流から下流に向かって厚くなっている。



出典：「日本地質図データベース」をもとにして作成、地質調査所

図 2-1-3 利根川流域地質図

2.1.4 気候

利根川流域の気候は、太平洋側気候に属し、一般には湿潤・温暖な気候となっているが、流域が広大なため、上流の山地と中下流の平野、河口の太平洋沿岸とで大きく異なる。流域の年間降水量は 1,200～1,900mm 程度であり、平均年間降水量は 1,300mm 程度で、中流域の内陸平野部は少なく 1,200mm 程度となっている。降水量の季別分布は、一般に夏季に多く冬季は少ないが、利根川最上流部の山岳地帯では降雪が多い。また、群馬県や栃木県の山沿い地方では 7～8 月にかけて雷雨が多く発生する。

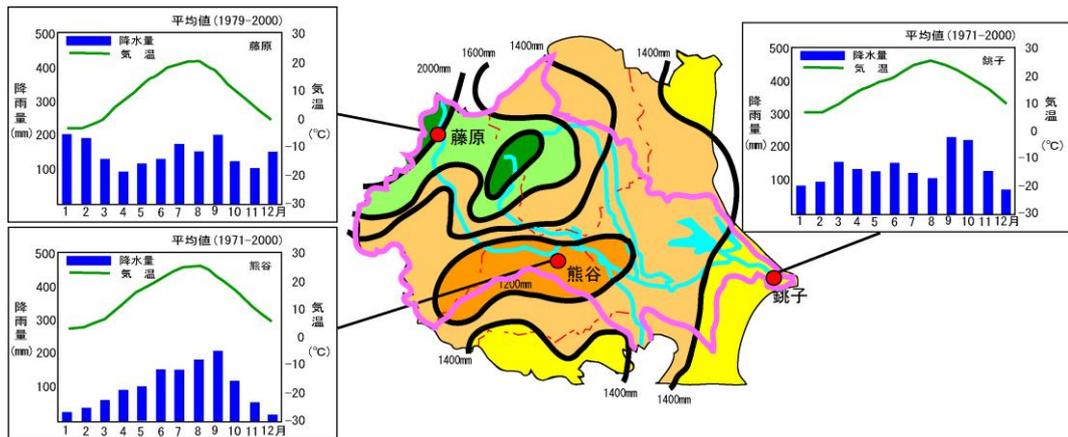


図 2-1-4 昭和 46 年～平成 12 年(30 年間)の年間平均総雨量分布図

2.1.5 流況

近年の利根川水系における主要観測地点における流況は表 2-1-2 のとおりである。

表 2-1-2 利根川水系主要地点流況

単位：m³/s

河川名	地点名	統計期間	豊水	平水	低水	渇水	平均
利根川	栗橋	64年 S20～H21	253.89	155.95	109.54	78.81	243.49
	利根川河口堰下流	32年 S53～H21	—	145.87	85.24	39.26	—
江戸川	野田	55年 S30～H21	108.34	67.72	49.49	32.72	98.95
旧江戸川	江戸川水閘門下流	29年 S56～H21	71.92	34.29	17.87	8.35	66.63

豊水流量：1年を通じて 95日はこれを下回らない流量

平水流量：1年を通じて 185日はこれを下回らない流量

低水流量：1年を通じて 275日はこれを下回らない流量

渇水流量：1年を通じて 355日はこれを下回らない流量



図 2-1-5 利根川水系主要地点位置図

表 2-1-3 利根川本川の流況 (利根大堰下流)

流域面積:6,018km²

年	流況(m ³ /s)					
	豊水	平水	低水	渇水	平均	
S 4 4	133.90	92.00	68.90	36.00	115.78	
S 4 5	124.00	83.00	67.00	26.00	113.74	
S 4 6	135.00	82.50	57.90	28.00	122.92	
S 4 7	111.18	54.62	36.95	20.44	106.53	
S 4 8	78.86	48.03	32.92	17.35	71.62	
S 4 9	173.33	84.00	56.08	33.30	144.47	
S 5 0	133.37	83.46	60.60	28.13	115.14	
S 5 1	152.06	87.96	61.11	39.22	129.70	
S 5 2	129.68	58.63	43.67	24.54	110.74	
S 5 3	83.81	52.49	41.76	18.39	75.21	
S 5 4	113.81	61.97	34.00	11.15	91.21	
S 5 5	126.36	80.74	55.92	23.26	101.86	
S 5 6	162.33	110.54	65.19	48.73	147.77	
S 5 7	148.50	86.72	59.18	25.60	177.46	
S 5 8	168.26	92.03	68.12	34.00	168.06	
S 5 9	110.64	64.00	52.81	24.28	95.61	
S 6 0	145.12	77.79	47.85	21.77	133.32	
S 6 1	142.03	83.95	60.69	40.18	124.80	
S 6 2	101.30	73.88	54.68	16.56	92.65	
S 6 3	193.39	94.98	53.94	27.80	169.95	
H1	226.10	136.68	84.26	53.54	194.49	
H2	163.09	110.71	52.91	7.96	136.49	
H3	218.03	116.35	91.69	63.00	208.83	
H4	122.86	91.10	71.75	47.73	113.37	
H5	173.88	99.41	72.41	49.19	147.33	
H6	100.69	70.18	40.24	14.54	102.05	
H7	120.90	47.16	37.03	25.51	109.82	
H8	88.25	53.18	38.23	23.19	74.99	
H9	73.35	49.66	38.53	13.34	70.34	
H10	159.56	80.54	45.40	15.98	140.70	
H11	129.78	68.73	52.51	35.58	143.19	
H12	156.24	83.01	60.24	41.88	136.12	
H13	127.94	82.64	57.03	28.13	140.60	
H14	124.67	85.31	55.08	32.79	114.02	
H15	138.31	79.66	61.60	27.59	115.46	
H16	129.76	77.23	56.09	32.72	124.71	
H17	125.94	79.70	59.87	38.81	116.20	
H18	153.24	97.50	72.02	43.49	151.17	
H19	108.19	75.21	59.81	35.33	130.17	
H20	205.09	104.36	61.76	44.91	159.14	
H21	100.92	72.97	60.48	43.22	99.59	
4 1 年	最大	226.10	136.68	91.69	63.00	208.83
	最小	73.35	47.16	32.92	7.96	70.34
	平均	136.92	80.84	56.30	30.81	125.30
近年40(S45~H21)第8位		108.19	61.97	41.76	18.39	99.59

2. 流域及び河川の概要について

表 2-1-4 利根川本川の流況（栗橋）

流域面積: 8,558km²

年	流況 (m ³ /s)					
	豊水	平水	低水	渇水	平均	
S20	311.00	234.00	126.00	86.00	314.00	
S21	245.00	170.00	114.00	63.00	256.00	
S22	—	—	—	—	—	
S23	413.00	250.00	181.00	155.00	427.00	
S24	296.00	217.00	155.00	118.00	290.00	
S25	329.00	229.00	166.00	122.00	382.23	
S26	288.40	188.60	141.30	98.00	248.98	
S27	305.00	212.50	157.00	123.00	262.00	
S28	362.86	195.98	148.04	105.84	333.32	
S29	343.43	210.94	151.31	123.55	293.42	
S30	334.50	228.70	123.30	72.10	282.28	
S31	360.90	230.60	127.60	71.10	282.18	
S32	298.60	190.60	122.10	103.20	273.02	
S33	270.00	156.00	111.00	28.40	294.73	
S34	321.80	215.00	170.60	138.00	333.83	
S35	194.60	150.10	116.80	57.60	173.80	
S36	241.10	155.60	107.00	42.40	238.05	
S37	189.70	119.40	103.80	52.10	176.18	
S38	204.80	155.20	118.80	92.60	183.39	
S39	282.50	145.40	119.50	68.40	234.40	
S40	209.60	128.90	106.20	74.60	215.41	
S41	264.78	188.42	112.39	73.84	279.04	
S42	209.38	139.90	105.07	80.85	196.07	
S43	298.60	191.62	106.89	78.54	253.01	
S44	193.00	131.46	104.40	73.46	171.96	
S45	193.30	118.18	95.99	69.88	170.99	
S46	205.52	134.77	86.23	65.18	214.88	
S47	172.82	108.09	83.68	52.36	194.21	
S48	145.77	104.75	79.11	47.20	129.60	
S49	309.29	141.56	93.06	66.48	268.12	
S50	218.88	151.59	97.46	76.84	194.39	
S51	265.28	155.69	101.28	80.66	244.93	
S52	240.56	129.30	88.97	71.10	241.49	
S53	155.70	102.13	80.89	49.81	135.37	
S54	206.87	118.92	79.14	52.11	188.77	
S55	232.27	148.35	98.94	78.36	207.61	
S56	264.07	175.88	98.56	69.79	255.01	
S57	249.07	145.82	96.59	83.35	295.33	
S58	285.70	156.11	113.68	76.69	272.90	
S59	160.80	100.13	79.28	55.50	143.07	
S60	254.76	127.55	90.52	57.39	229.53	
S61	216.47	127.76	86.96	60.84	195.83	
S62	156.26	92.45	78.43	46.38	148.94	
S63	331.12	141.29	73.30	44.20	291.66	
H1	369.27	204.89	111.82	72.65	310.64	
H2	242.32	146.89	77.27	55.03	239.83	
H3	337.72	170.26	121.38	92.28	346.21	
H4	212.97	138.43	102.12	81.82	189.65	
H5	303.94	155.22	117.23	84.10	254.91	
H6	158.56	112.45	89.29	74.17	184.54	
H7	232.19	106.59	70.74	59.47	209.45	
H8	141.15	92.56	70.37	54.37	126.47	
H9	172.46	108.32	87.88	69.36	170.18	
H10	336.94	183.24	121.86	81.25	349.43	
H11	261.73	134.93	95.59	73.36	279.40	
H12	296.02	161.13	95.79	84.14	254.31	
H13	240.73	136.27	110.02	89.81	290.43	
H14	228.44	154.06	123.09	102.24	256.21	
H15	251.31	166.02	126.70	105.17	234.79	
H16	229.37	150.54	122.08	104.49	252.94	
H17	211.76	135.47	110.21	96.15	213.20	
H18	273.80	183.81	132.29	92.16	275.72	
H19	199.10	132.97	111.52	89.15	246.84	
H20	348.71	164.42	108.13	84.37	299.05	
H21	168.46	127.34	108.09	92.37	182.52	
64年	最大	413.00	250.00	181.00	155.00	427.00
	最小	141.15	92.45	70.37	28.40	126.47
	平均	253.89	155.95	109.54	78.81	243.49
近年60(S25~H21)第12位	193.30	119.40	86.96	55.50	183.39	

は欠測を含むため平均から除外
 ※H21年は、データを精査中のため暫定値

表 2-1-5 利根川本川の流況（利根川河口堰下流）

流域面積:13,627km²

年	流況(m ³ /s)					
	豊水	平水	低水	渇水	平均	
S53	394.00	99.00	69.00	30.00	—	
S54	—	122.00	81.00	18.00	—	
S55	—	191.00	105.00	47.00	—	
S56	—	200.00	99.00	59.00	—	
S57	—	163.00	68.00	28.00	—	
S58	—	275.00	88.00	31.00	—	
S59	—	92.00	66.00	31.00	—	
S60	—	—	66.00	30.00	—	
S61	—	114.00	70.00	30.00	—	
S62	—	95.00	56.00	6.00	—	
S63	—	172.00	80.00	36.00	—	
H1	—	220.00	101.00	56.00	—	
H2	—	156.00	73.00	26.00	—	
H3	—	175.00	107.00	33.00	—	
H4	237.00	141.00	95.00	58.00	—	
H5	—	154.00	91.00	21.00	—	
H6	161.00	98.00	69.00	30.00	—	
H7	218.20	118.50	74.90	48.00	—	
H8	139.70	88.50	52.80	30.10	—	
H9	207.80	104.60	69.80	30.20	—	
H10	—	178.10	101.80	67.90	—	
H11	—	106.80	72.10	36.90	—	
H12	—	143.00	79.30	43.00	—	
H13	—	116.40	74.60	30.10	—	
H14	217.10	127.80	84.80	30.80	—	
H15	301.00	173.50	112.00	54.30	—	
H16	287.20	134.30	88.60	30.40	—	
H17	207.00	135.40	95.30	48.70	—	
H18	—	179.40	112.80	58.80	—	
H19	242.10	139.90	97.00	47.10	—	
H20	—	174.20	104.80	60.60	—	
H21	191.70	134.70	103.70	60.20	—	
32年	最大	—	275.00	112.80	67.90	—
	最小	—	88.50	52.80	6.00	—
	平均	—	145.87	85.24	39.26	—
近年30(S55~H21)第6位		217.10	106.80	69.00	30.00	—

は欠測を含むため平均から除外

※当地点では施設構造上流量が400m³/sを超える場合に欠測となっているため、平水流量、低水流量、渇水流量に関しては欠測扱いとはしない。

表 2-1-6 江戸川の流況（野田）

流域面積:8,688km²

年	流況(m ³ /s)					
	豊水	平水	低水	渇水	平均	
S30	156.47	102.66	71.57	48.36	134.57	
S31	185.66	107.60	76.28	48.64	142.86	
S32	168.91	105.61	73.11	60.96	143.46	
S33	178.58	97.72	75.22	18.85	179.33	
S34	191.27	147.70	118.62	71.25	186.01	
S35	100.90	78.30	69.60	30.30	85.80	
S36	101.50	65.10	55.10	22.60	115.10	
S37	93.10	67.90	61.30	31.70	89.00	
S38	95.10	75.80	51.70	41.10	115.70	
S39	143.90	76.70	66.00	36.00	90.50	
S40	80.60	56.00	48.20	37.20	90.54	
S41	97.61	71.07	49.27	38.56	100.66	
S42	83.93	62.04	43.55	35.36	80.18	
S43	123.25	82.90	57.17	43.35	106.98	
S44	81.56	59.75	48.27	28.24	72.42	
S45	95.54	56.98	46.81	34.36	80.37	
S46	91.71	59.66	40.96	32.71	89.88	
S47	82.28	53.40	39.37	18.44	83.59	
S48	71.91	50.30	38.44	15.36	62.24	
S49	123.78	62.78	44.86	27.90	105.66	
S50	97.69	69.16	48.37	32.14	88.85	
S51	112.15	66.00	46.30	35.35	99.50	
S52	99.83	49.34	36.39	29.17	94.63	
S53	66.39	41.48	31.50	13.86	53.13	
S54	85.82	50.57	31.22	14.38	76.01	
S55	101.76	68.32	45.65	32.83	87.43	
S56	111.78	80.76	47.65	39.99	100.32	
S57	116.49	65.60	41.90	28.42	115.92	
S58	112.78	68.10	49.70	33.23	107.28	
S59	65.36	41.17	33.81	21.67	56.36	
S60	104.60	60.70	40.45	27.31	92.09	
S61	93.13	58.23	43.59	34.91	84.25	
S62	71.87	44.89	38.61	19.17	65.90	
S63	132.98	66.13	38.31	24.88	115.99	
H1	146.48	87.55	52.67	33.56	118.09	
H2	97.30	60.32	31.47	18.05	88.30	
H3	137.14	71.88	53.98	39.11	129.34	
H4	92.93	61.39	49.06	37.35	81.14	
H5	131.31	69.24	49.06	33.78	102.63	
H6	66.15	47.28	41.32	22.59	73.11	
H7	93.74	48.87	31.67	24.48	85.11	
H8	58.18	37.49	26.79	18.85	51.87	
H9	79.02	45.99	35.88	24.25	70.84	
H10	141.37	80.19	52.04	30.49	132.92	
H11	105.85	64.41	42.11	30.16	111.24	
H12	129.39	76.27	46.77	38.35	105.86	
H13	112.97	60.23	48.76	38.11	110.36	
H14	106.41	69.87	55.48	44.03	101.14	
H15	113.09	76.00	56.36	40.76	99.42	
H16	104.41	62.96	48.51	38.42	102.24	
H17	97.31	60.58	49.12	34.27	89.56	
H18	116.02	80.36	55.71	35.56	111.54	
H19	89.08	60.56	50.18	39.06	93.68	
H20	148.24	78.10	49.18	32.55	116.34	
H21	71.91	54.72	47.11	37.43	74.83	
55年	最大	191.27	147.70	118.62	71.25	186.01
	最小	58.18	37.49	26.79	13.86	51.87
	平均	108.34	67.72	49.49	32.72	98.95
近年55(S30~H21)第11位		82.28	53.40	38.61	22.60	80.18

表 2-1-7 旧江戸川の流況（江戸川水閘門下流）

流域面積:8,794km²

年	流況 (m ³ /s)					
	豊水	平水	低水	渇水	平均	
S56	91.80	60.80	30.60	19.80	80.04	
S57	95.60	45.80	26.00	6.90	96.05	
S58	91.90	52.80	34.70	14.00	83.85	
S59	45.10	22.90	13.50	0.00	35.13	
S60	76.80	42.40	20.50	8.00	65.73	
S61	67.40	37.50	24.00	13.20	59.44	
S62	47.20	24.60	16.30	0.00	42.66	
S63	90.30	42.00	16.30	0.00	88.47	
H1	108.80	61.30	30.60	9.80	89.53	
H2	69.10	41.70	11.50	0.00	63.30	
H3	106.50	48.60	32.30	17.70	102.68	
H4	61.60	36.10	23.30	11.80	53.30	
H5	91.20	38.90	22.10	9.70	68.47	
H6	38.90	21.80	14.20	8.60	47.12	
H7	63.30	16.00	9.40	3.10	56.95	
H8	17.01	10.41	6.94	2.77	20.42	
H9	28.82	11.11	9.38	4.17	36.61	
H10	101.04	41.67	13.89	9.38	95.11	
H11	73.38	27.78	10.42	9.38	78.40	
H12	91.20	35.42	13.19	9.38	70.77	
H13	72.22	22.92	13.89	9.38	80.16	
H14	71.64	33.45	19.79	9.38	68.19	
H15	79.28	40.86	21.18	9.38	66.35	
H16	63.31	25.46	13.19	9.38	65.06	
H17	60.65	25.93	13.19	9.38	56.64	
H18	80.21	39.93	18.98	9.38	79.02	
H19	49.19	25.00	13.31	9.38	59.32	
H20	114.24	39.24	13.19	9.38	82.69	
H21	37.85	22.11	12.50	9.38	40.68	
29年	最大	114.24	61.30	34.70	19.80	102.68
	最小	17.01	10.41	6.94	0.00	20.42
	平均	71.92	34.29	17.87	8.35	66.63
近年25年間(S60~H21)第5位		45.10	22.11	11.50	2.77	42.66

2.1.6 土地利用

利根川流域は、1都5県にまたがり、首都圏を擁した関東平野を流域として抱え、流域の土地利用は、山地等が約68%、水田、畑等の農地は約23%、宅地等の市街地が約8%となっている。

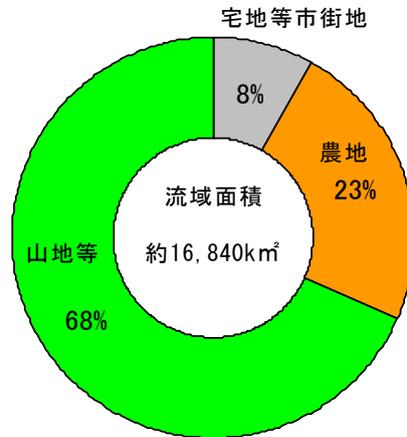
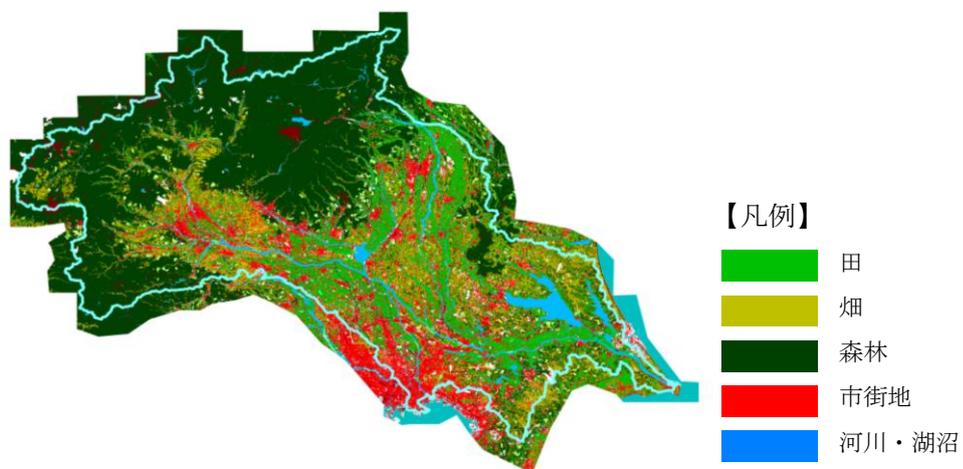


図 2-1-6 利根川流域の土地利用

表 2-1-8 利根川流域の土地利用

項目	利根川流域		備考
	面積 (km ²)	割合 (%)	
① 山地等	11,526.4	68.4	④ - (② + ③)
② 農地	3,940.3	23.4	耕地面積 (田・畑)
③ 宅地等市街地	1,373.3	8.2	人口集中地区
④ 総面積	16,840.0	100.0	流域面積

出典：河川現況調査（調査基準年：平成17年）



※ 国土数値情報 土地利用メッシュ

図 2-1-7 土地利用状況（平成18年）

2.1.7 人口と産業

(1)人口

日本の国土総面積の約 4.5%に相当する利根川流域には、総人口の約 1/10 に相当する約 1,279 万人（調査基準年：平成 17 年）が居住している。流域の人口の多くは中下流部に集中しており、東京のベッドタウン等として発展している。

利根川流域は 1 都 5 県にまたがり、都道府県別人口の推移としては、戦後、特に昭和 30 年以降、東京を中心に人口が大幅に増加し、近年でも 1 都 5 県ともに横ばいまたは緩やかな増加傾向となっている。

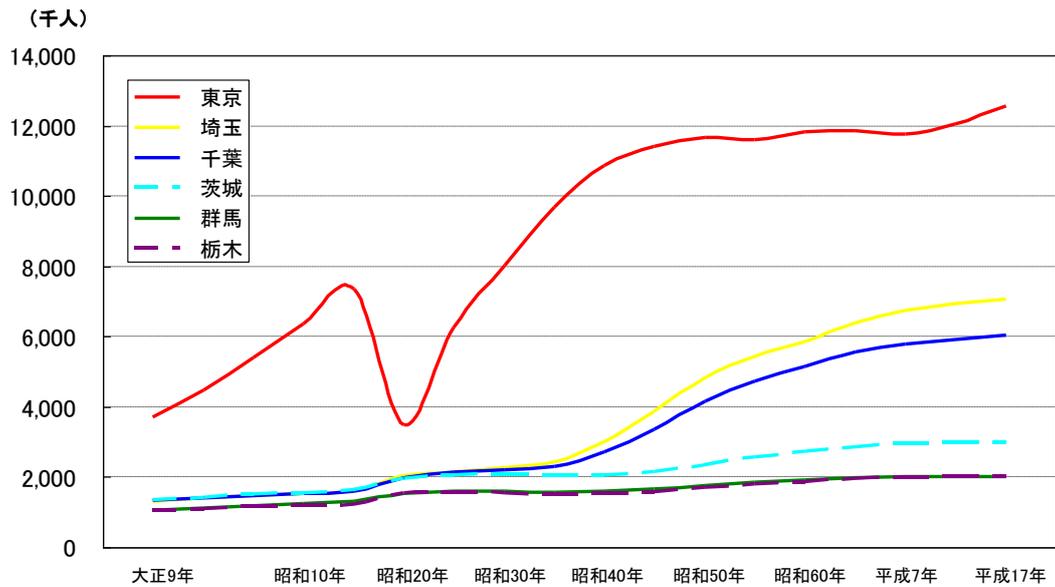


図 2-1-8 流域都県別人口の推移

参考：国勢調査

(2) 産業

利根川流域に係る 1 都 5 県の産業別就業者構成の推移を見ると、昭和 25 年から平成 17 年にかけては、第 1 次産業は減少し、第 3 次産業は増加してきた。第 2 次産業は、昭和 25 年から平成 2 年までは、増加若しくは横ばいとなっているが、平成 7 年から平成 17 年にかけては減少してきている。又、就業者数が減少してきた平成 7 年以降においては、第 3 次産業の就業者数は増加している。

現在の 1 都 5 県の経済活動総生産（名目）合計は、全国の約 3 割を占めており、社会経済活動を支える諸機能が、首都圏を中心に集積していることが分かる。

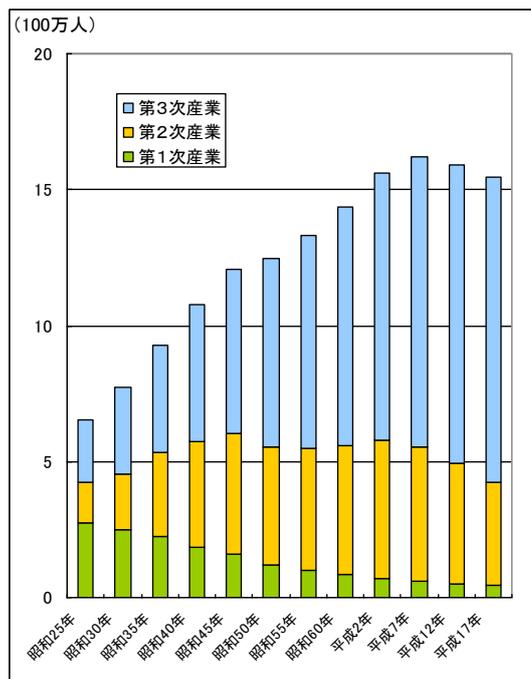


図 2-1-9 産業別就業者数の推移 (1 都 5 県計)

参考: 国勢調査

表 2-1-9 経済活動別県内総生産(名目)

(単位: 百万円)

	平成20年度			
	県内総生産	第1次産業	第2次産業	第3次産業
全国計	505,016,307	5,742,367	124,807,271	392,197,595
茨城県	11,515,656	263,705	4,291,137	7,185,859
栃木県	7,990,094	143,284	3,113,700	4,970,102
群馬県	7,221,363	121,304	2,534,739	4,827,602
埼玉県	20,796,061	130,526	5,498,221	15,692,560
千葉県	19,688,863	249,391	4,875,893	15,040,010
東京都	89,714,943	43,171	12,736,780	82,501,273
1都5県合計	156,926,980	951,381	33,050,470	130,217,406
1都5県全国比	31.1%	16.6%	26.5%	33.2%

参考: 県民経済計算 平成 20 年度(内閣府)

2.1.8 自然環境

(1) 源流部から渋川市に至る区間

利根川源流部から渋川市に至る区間は、巨石の岩肌が連なる水上峡、諏訪峡に代表される風光明媚な景観を呈し、沿川には、ブナ、ミズナラ等の自然林、コナラ等の二次林やスギ、ヒノキ等の人工林が広がり、山間部を流れる溪流ではイワナ・ヤマメ等の清流に生息する溪流魚が生息する。また、ダム湖周辺では、ヤマセミ、オシドリ、コガモ等の鳥類が見られる。

(2) 渋川市から取手市に至る区間

扇状地が広がる渋川から熊谷市に至る区間は、蛇行河川が形成され、礫河原にカワラヨモギ、カワラニガナ等の植物が分布し、カワラバッタ等の昆虫類が生息する。礫河床の瀬は群馬県内有数のアユ等の産卵・生息場となっているとともに、淵にはジュズカケハゼ等が生息し、中州等ではコアジサシ、イカルチドリ等の営巣が見られ、水辺にはカモ類等が見られる。

熊谷市から取手市に至る区間では、広大な河川空間が形成され、河岸にヨシ・オギ群落、ヤナギ類が繁茂し、オオヨシキリ、セッカ等の鳥類やカヤネズミ等の哺乳類が生息し、中州等にはコアジサシやチドリ類等の鳥類が営巣の場としている。また、水域にはオイカワ、モツゴ、ニゴイ等の魚類やモクズガニ等が生息する。

(3) 取手市から河口に至る区間

印西市から利根川河口堰に至る区間は、湛水域となっており、河口部のヨシ・カサゲ群落広がる高水敷は、我が国有数のオオセッカの繁殖地となっており、水辺では、カモ類、サギ類、カモメ類が多く見られる。また、河口堰下流の汽水域のヨシ原や高水敷ではヒヌマイトトンボ、キイロホソゴミムシ等が生息するとともに、水域ではマルタ、ウナギ等の回遊魚やスズキ、ボラ、シラウオ等が生息し、干潟にはエドハゼや水産資源となるヤマトシジミ等が生息する。

(4) 江戸川

派川江戸川は、河岸にはヨシ・オギ群落が見られ、オオヨシキリ、セッカ等が生息している。水辺では、カモ・サギ類が見られ、魚類ではマルタやウナギ等の回遊魚やモツゴ、ナマズ、ニゴイ等が生息する。

また、下流部のヨシ原ではヒヌマイトトンボが確認され、干潟や河岸ではトビハゼやクロベンケイガニ等の汽水生物が生息している。

2.1.9 河川利用

利根川水系における高水敷の占有状況は、公園と運動場が全体の半分以上を占めている。また河川敷の利用状況は、首都圏近郊の良好な自然環境、広大なオープンスペースを背景に、散策、釣り、スポーツ、自然観察等、多種多様に多くの人々に利用されており、水系別の利用者数では、全国1位となっている。

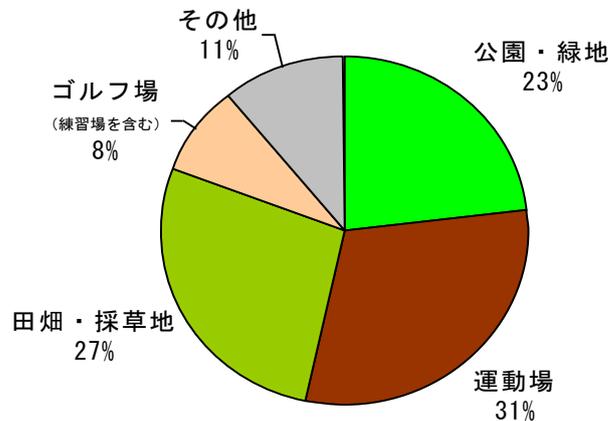


図 2-1-10 利根川水系河川敷占有状況

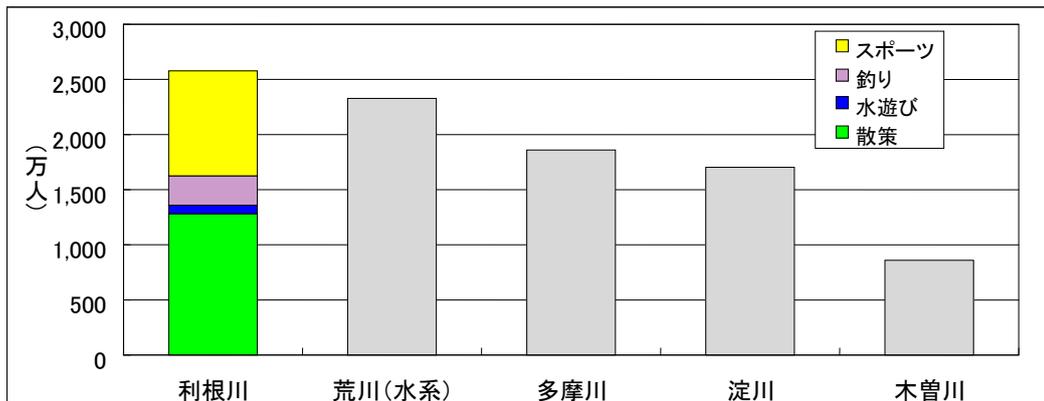


図 2-1-11 水系別河川利用状況 (平成 21 年度、河川水辺の国勢調査)

表 2-1-10 利根川の河川敷利用状況 (平成 21 年度 河川水辺の国勢調査)

(単位:千人/年)

		利用者数(千人)	全国順位
利用形態 内訳	スポーツ	9,604	2位
	釣り	2,588	1位
	水遊び	738	2位
	散策等	12,852	1位
計		25,782	1位